



2026年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年4月10日

上場会社名 北興化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4992 URL <https://www.hokkochem.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐野 健一
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 榎本 鋭 (TEL) 03-3279-5152
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年11月期第1四半期の連結業績（2025年12月1日～2026年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年11月期第1四半期	16,243	5.8	2,286	20.5	2,436	19.6	1,734	22.6
2025年11月期第1四半期	15,353	6.6	1,897	5.3	2,036	1.4	1,415	7.3

(注) 包括利益 2026年11月期第1四半期 3,793百万円 (△4.5%) 2025年11月期第1四半期 3,974百万円 (△46.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年11月期第1四半期	67.28	—
2025年11月期第1四半期	53.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年11月期第1四半期	81,529	56,023	68.7
2025年11月期	77,600	52,900	68.2

(参考) 自己資本 2026年11月期第1四半期 56,023百万円 2025年11月期 52,900百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年11月期	—	20.00	—	26.00	46.00
2026年11月期	—	—	—	—	—
2026年11月期（予想）	—	27.00	—	27.00	54.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年11月期の連結業績予想（2025年12月1日～2026年11月30日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	5.9	5,200	5.8	6,100	0.3	4,460	0.2	173.00

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規一社 (社名)、除外一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年11月期1Q	27,485,531株	2025年11月期	27,485,531株
② 期末自己株式数	2026年11月期1Q	1,705,283株	2025年11月期	1,705,283株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年11月期1Q	25,780,248株	2025年11月期1Q	26,422,795株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想に関しましては現時点で得られた情報に基づいて算定したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しています。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに回復しております。景気の先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな回復を支えることが期待されるものの、中東情勢の影響を注視する必要があります。また、金融資本市場の変動の影響や米国の通商政策をめぐる動向などに注意する必要があります。

このような状況のもと、当社グループは、2024年度を初年度とする第2次3ヵ年経営計画（2nd Stage）において、生産能力向上等の成長投資を基盤に、前計画から継続して取り組む3つの改革（収益構造改革、造り方改革、働き方改革）を柱として、収益基盤・生産基盤を強化していきます。また、各事業の成長戦略と次世代の成長領域を明確化・具体化し、農薬事業とファインケミカル事業を両輪とした経営をさらに進化していく方針です。

当第1四半期の業績は、農薬事業における販売が堅調に推移したことから、売上高は、16,243百万円、前年同期比890百万円（5.8%）の増収となりました。

利益面では、農薬事業の売上高増加を主因として、営業利益は、2,286百万円、前年同期比388百万円（20.5%）の増加、経常利益は、2,436百万円、前年同期比399百万円（19.6%）の増加となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,734百万円、前年同期比319百万円（22.6%）の増加となりました。

セグメントの概況については以下のとおりです。

（単位：百万円）

	2025年11月期 第1四半期		2026年11月期 第1四半期		前年同期比	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高 (増減率)	営業利益 (増減率)
農薬事業	11,108	1,060	12,359	1,669	1,251 (11.3%)	610 (57.5%)
ファインケミカル 事業	3,776	816	3,402	601	△374 (△9.9%)	△215 (△26.3%)
繊維資材事業	466	22	479	17	13 (2.8%)	△5 (△23.6%)
その他	2	△0	2	△1	△0 (△2.5%)	△1 (△219.6%)
計	15,353	1,897	16,243	2,286	890 (5.8%)	388 (20.5%)

〔農薬事業〕

農薬事業の売上高は、国内販売において水稻剤の予約販売の引き取りが堅調に推移し園芸剤の販売が伸長したこと、海外販売において主にインド、ブラジル向けが増加したことから、12,359百万円、前年同期比1,251百万円（11.3%）の増収となりました。営業利益は、売上高の増加および利益率向上により、1,669百万円、前年同期比610百万円（57.5%）の増加となりました。

〔ファインケミカル事業〕

ファインケミカル事業の売上高は、樹脂分野におけるその他樹脂原料が需要回復により増加したものの、医農薬分野における取引先の需要変動や需要時期の後ろ倒し、電子材料分野における取引先の在庫調整の影響により、3,402百万円、前年同期比374百万円(9.9%)の減収となりました。営業利益は、売上高の減少により、601百万円、前年同期比215百万円(26.3%)の減少となりました。

〔繊維資材事業〕

繊維資材事業の売上高は、主に産業用繊維素材の販売が増加したことから、479百万円、前年同期比13百万円(2.8%)の増収となりました。営業利益は、主に販管費の増加により、17百万円、前年同期比5百万円(23.6%)の減少となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の残高は81,529百万円となり前連結会計年度末比3,930百万円の増加となりました。主な内訳として、受取手形、売掛金及び契約資産並びに投資有価証券が増加した一方、有価証券が減少しております。

負債の残高は25,507百万円となり前連結会計年度末比807百万円の増加となりました。主な内訳として、支払手形及び買掛金並びに繰延税金負債が増加した一方、未払金、未払費用が減少しております。

純資産の残高は56,023百万円となり前連結会計年度末比3,123百万円の増加となりました。

以上の結果、自己資本比率は68.7%となり、前連結会計年度の68.2%から0.5ポイント増加しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年11月期の連結業績予想につきましては、2026年1月13日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,224	6,975
受取手形、売掛金及び契約資産	12,942	21,237
有価証券	6,000	—
商品及び製品	11,975	10,253
仕掛品	313	410
原材料及び貯蔵品	5,955	6,704
その他	915	929
流動資産合計	45,324	46,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,542	5,480
機械装置及び運搬具(純額)	3,613	3,438
土地	980	980
その他(純額)	1,721	1,761
有形固定資産合計	11,856	11,659
無形固定資産	488	503
投資その他の資産		
投資有価証券	18,334	21,258
繰延税金資産	16	16
退職給付に係る資産	1,385	1,391
その他	215	213
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	19,933	22,860
固定資産合計	32,276	35,022
資産合計	77,600	81,529

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,181	10,742
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払金	2,584	1,561
未払法人税等	1,133	763
未払消費税等	254	486
未払費用	3,753	1,968
賞与引当金	—	246
返金負債	149	65
その他	94	147
流動負債合計	17,148	16,977
固定負債		
退職給付に係る負債	2,202	2,185
繰延税金負債	4,775	5,681
返金負債	480	537
その他	95	126
固定負債合計	7,552	8,530
負債合計	24,700	25,507
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,214	3,214
資本剰余金	2,608	2,608
利益剰余金	35,062	36,126
自己株式	△1,396	△1,396
株主資本合計	39,489	40,553
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,727	13,727
為替換算調整勘定	876	969
退職給付に係る調整累計額	808	774
その他の包括利益累計額合計	13,411	15,470
純資産合計	52,900	56,023
負債純資産合計	77,600	81,529

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
売上高	15,353	16,243
売上原価	11,654	12,047
売上総利益	3,699	4,196
販売費及び一般管理費	1,802	1,910
営業利益	1,897	2,286
営業外収益		
受取利息及び配当金	148	157
受取手数料	3	3
その他	26	30
営業外収益合計	177	190
営業外費用		
支払利息	3	3
為替差損	29	27
その他	6	10
営業外費用合計	38	41
経常利益	2,036	2,436
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	19	7
特別損失合計	19	7
税金等調整前四半期純利益	2,017	2,429
法人税等	602	694
四半期純利益	1,415	1,734
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,415	1,734

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
四半期純利益	1,415	1,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,631	2,000
為替換算調整勘定	△45	93
退職給付に係る調整額	△28	△34
その他の包括利益合計	2,559	2,059
四半期包括利益	3,974	3,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,974	3,793

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)
減価償却費	404百万円	413百万円
のれんの償却額	10	10

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2024年12月1日 至 2025年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	農薬事業	ファイン ケミカル 事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	11,108	3,776	466	15,351	2	15,353	—	15,353
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	7	7	121	128	△128	—
計	11,108	3,776	473	15,358	123	15,481	△128	15,353
セグメント利益	1,060	816	22	1,898	5	1,903	△6	1,897

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△6百万円には、セグメント間取引消去4百万円およびのれんの償却額△10百万円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 上表には含まれておりませんが、農薬原体に関連する受取手数料(3百万円)が営業外収益に計上されており、当該手数料を加味した場合、農薬事業における利益は1,063百万円となります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年12月1日 至 2026年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連 結損益計 算書計上 額 (注3)
	農薬事業	ファイン ケミカル 事業	繊維資材 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	12,359	3,402	479	16,241	2	16,243	—	16,243
セグメント間の内部売 上高又は振替高	—	—	5	5	113	117	△117	—
計	12,359	3,402	484	16,245	115	16,360	△117	16,243
セグメント利益	1,669	601	17	2,287	4	2,291	△6	2,286

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、石油製品等の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△6百万円には、セグメント間取引消去4百万円およびのれんの償却額△10百万円が含まれております。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
4. 上表には含まれておりませんが、農薬原体に関連する受取手数料(3百万円)が営業外収益に計上されており、当該手数料を加味した場合、農薬事業における利益は1,672百万円となります。